

事業計画書

事業名	「さく*こども食堂」 / 「さく*親子カフェ」
実施箇所	野沢会館・志賀下宿公会場・佐久市創錬センター・佐久市コスモホール・長野県望月少年自然の家
実施期間	事業開始予定年月日 平成29年 7月 1日
	事業終了予定年月日 平成30年 3月 25日
事業概要	<p><事業の目的> 子どもの貧困や孤食・いじめ・虐待・不登校・子育ての孤立などの問題が増加する現代、昔ながらの「地域の子どもは地域で守り育てる」原点に戻り、「食」と「遊び（学び）」を通じて、地域ぐるみの子育てを復活させ、子どもたち（子育て世代）が安心して暮らせる社会を目指すことが目的である。様々な背景から、現在、どんな子（障がいを持っている子・貧困の子・不登校の子など）でも、安心して学べる・話せる（相談できる）・食事ができる多機能の居場所が求められている。我々は、地域のおじちゃんやおばちゃんと多世代の交流ができ、“心”も“身体”も“お腹”も満たされる「居場所」を作ります。</p>
	<p><事業の内容> ○「さく*こども食堂」 奇数月第4日曜日 <日・場所> (7/30志賀下宿公会場・10/1望月少年自然の家・11/26野沢会館・H30年1/28創錬センター・3/25コスモホール) <定員>各回30名程度 <内容>調理体験・外あそび・食事・学習支援・交流タイム ○「さく*親子カフェ」 偶数月第4木曜日 <日・場所> (8/24・10/26・12/21・2/22) 創錬センター <定員>各回15組 <内容>工作・調理・食事・交流タイム</p>
	<p><事業の効果・アピールポイント> ○「食」を通じて子どもたちは、「食べる楽しさ」・「食べる大切さ」・「佐久の伝統」を、学び養います。 ○「遊び（学び）」を通じて子どもたちは、「遊ぶ（学ぶ）楽しさ」・「遊ぶ（学ぶ）大切さ」・「昔あそび」を学びます。 ○子どもたち自身が、様々な「体験」を通じて、自分たちで“学び”や“遊び”を創出できる力を育みます。 ○子どもたち（お母さん・お父さんたち）の“心”に寄り添い、気さくに話せる場・自己肯定感を育くめる居場所を目指します。</p>
	<p><事業における市の役割分担> ○事業への後援 ○事業のプレスリリースの協力（さくネット配信・佐久市ホームページ掲載・佐久市フェイスブック掲載など） ○既存の施設の有効利用協力（例：児童館・閉園保育園・空き家バンク登録された空き家など）</p>